

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 35
2020.Oct.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品『模様』 中村 結花 (2020年 美術科卒業)

家族と親友へ向けて、この作品を描きました。私にとっては、どちらの存在も等しく大切です。2つの存在は帰る場所であり、自然でいられる数少ない居場所です。どうか、家族と親友が、それぞれの人生を幸せに生きてゆけますように。

Contents

- ① 先生おすすめの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう!
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 図書館の新型コロナウイルス感染症対策

先生おすすめの一冊



美術科

松坂 洋三 先生

『苔のむすまで：time exposed』

杉本 博司 著 704/Su38

写真家、杉本博司氏は70歳を過ぎてなお活躍のフィールドを広げ、今最も学びたいクリエイターの一人だ。本著作では1970年に渡米後、古美術商時代に学んだ多くの知識を元に、歴史・美術史にまつわるエピソードが面白く解説されていて、私の頭の中にあった漠然とした認識が整理された。例えば、仏像の素材は、6世紀仏教伝来の頃初めに金銅仏が渡来人によってもたらされ、仏教が日本で一般化される平安時代に和様化が始まり、菅原道真による遣唐使禁止令以降、木彫の貞観彫刻様式が主流となった。そこには日本の霊木信仰との深い関係があったこと。また、自然信仰であった神道は、山や川、木などがご神体であり建築空間としての姿は、実は、仏教建築の技法が伝来してからのことであった事など。さらに、写真家としての作品「海景」シリーズのテーマは「人間の記憶の古層」であり、「個人の記憶であれ、一つの文明であれ、人類全体の記憶であれ、時間を遡って我々はどこから来たのか、どのようにして生まれたのか思い出したいのである」と述べている。山も海も見えない平坦な関東平野で育った私のような人間にとって、そこには先祖が見たであろう景観の記憶がないが、本県には山、海、森などの古代人が見たであろう風景がいつも身近にある。環境デザインにとって大切なことは何か、そこにメッセージとして、共感するものがあった。

(まつざか ようぞう/プロダクト)



『火の鳥』 ヤマト編

手塚 治虫 著 726.1/Te95/204



音楽科

行天 正恭 先生
よしあき 祥晃 芸名

『火の鳥』は、火の鳥（不死鳥）を物語の軸にした、手塚治虫による連作シリーズ漫画。人間の愛と生と死をめぐる彼の壮大なライフワークである。今回お勧めする「ヤマト編」は、“ヤマトタケル”の熊襲（クマソ）征伐の説話をもとに書かれている。

火の国クマソの首領の妹“カジカ”と、ヤマトの国の王子“オグナ”との許されない愛を描く悠久の古代ロマンである。オグナ（後にヤマトタケルと名のる）は、父の命令で、九州のクマソ征伐に出かける。また、オグナには別の目的があった。

それは父の死によって殉死の生贄となる人々を救うために、不老不死の火の鳥の生き血を手に入れることだった。しかしオグナは、クマソの国の生き字引である“おじい”から火の鳥

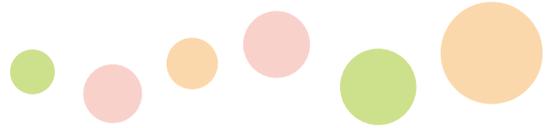
の話の聞いている時、こう諭される。“人間は死なないことが幸せではない。生きている間に自分の生きがいを見つけることが大事だ。”と...

『火の鳥』はオペラ化（青島広志作曲）もされている。かつて私（行天）はオグナ役を演じたことがあり、この“おじい”とのシーンが一番印象深い。“おじい”の言葉が心に響き、私自身、改めて人生の未来について、思いを馳せたものである。

皆さん是非、新たな日常の中で、自分の生き方に目標を持ち、有意義な学生生活を送って欲しいと願う。

(ぎょうてん まさやす/声楽)





『相席で黙っていられるか：日中言語行動比較論』

井上 優 著 810.4/I57

二つの文化を比べることは、それぞれの文化的特徴を具体的にとらえることにつながる。しかし、そのことはそれぞれの特徴を公平な視点から相対化することとは話が別だと、著者は主張する。

我々は多くの場合、自文化よりの視点で物事をとらえている。それ自体はある意味仕方がないが、そこからさらに一步前進して、より公平な視点からとらえるためには、ただ「比べる」だけでなく、「比べては考え、考えては比べる」ことが必要であるという。著者はそれを「比べて考える」と表現している。

本書は豊富な事例を通じて、日本語と中国語の違い、日本人と中国人のコミュニケーション様式の違いについて論じている。それだけでなく、違いの後ろにあるメカニズムまで洞察している。例えば、日本人と中国人のコミュニケーション様式について、日本人は「天秤型」、中国人は「シーソー型」という表現を用いて解説している。天秤型とシーソー型、具体的にどのように異なるのか気になった方はぜひ本書を手にとり、内容をご一読ください。本書を通じて、異文化の中国文化に対してだけでなく、自文化の日本文化に対してもきっと理解が深まるだろうと確信している。



(きよ ていけつ／中国研究)

国際総合学科

許 挺傑

先生

『リラックスのレッスン：

緊張しない・あがらないために』

鴻上 尚史 著 361.454/Ko41

人前で話したりする時などは、ある程度は誰でも緊張すると思います。ある程度の緊張はパフォーマンスをあげてくれることもあります。緊張が強すぎるとうまくいかないということが起こってきます。この本では緊張しすぎないための方法がいろいろ紹介されていますので、人前で緊張しすぎて、実力が発揮できない人にはおすすめの1冊です。緊張しないというのは無理な話なのです。「緊張した時に一番やってはいけない

情報コミュニケーション学科

柴田 雄企

先生

こととは「リラックスしよう」と思うことです」など、それな!となります。レッスン1は「身体をリラックスさせる」です。例えば、身体の重心を下げること、そのためにジャンプすることが紹介されています。レッスン2～4は「精神をリラックスさせる」方法についてです。これらを実際に練習していけば、緊張を味方にできるかもしれないと思えるのでした。ジャンプしている私を見かけた時は、あたたかい目で見てください。



(しばた ゆうき／臨床心理学)



AV視聴コーナーへ 行こう!



美術科

於保 政昭先生 おすすめのディスク

『Einstein On the Beach』

(浜辺のアインシュタイン)

Philip Glass 2016年 (Blu-ray)



近頃では、サブスクリプションサービスで音楽や映像が何千万曲も配信され、スマートフォンでお手軽に楽しめてしまう。そんな時代にタダで使えるとしても、何でわざわざ図書館のAV視聴コーナーに行くのか？ そんな声が出そうなコラムですが、そんな気持ちを打ち破る、ここでしか巡り逢えない！ 配信はまだまだされていない？ 芸術系大学ならではの！ そんなレアな逸品をご紹介しますと思います。

その昔、私が学生だった頃に出会った『Einstein On the Beach』、それこそ「サブスク」で再開し、いま再びドハマリしているオペラです。ジャンルとしては「現代クラシック」現代なのに古典？ 一応そういうカテゴリーのようです。

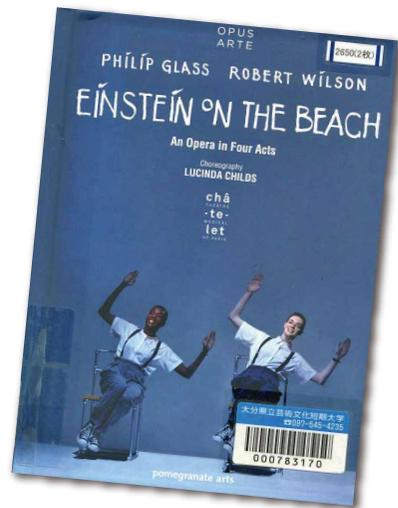
1976年にアメリカを代表する作曲家フィリップ・グラスと、演劇プロデューサー/監督のロバート・ウィルソンがコラボレーションで作られたオペラで、この映像は2012-13年にかけて上演された新演出による再演ですが、基本は1976年のフランス、アヴィニオン・フェスティバルの初演時の演奏に基づいて制作された映像です。

この作品はとにかく普通ではありません。音楽も舞台も異質、見る時は考えてはいけません。無から始めて4時間どっぴりハマることが肝心です。どんな様相かと言いますと、アインシュタインのトレードマーク的な服装「白シャツに吊りバンド」と同じ姿のキャラクターが何人も登場して、舞台上で歌？ と特殊な動きをするパフォーマンスを展開します。

音楽も伝統的なオーケストラの編成はなく、シンセサイザー、木管楽器、アンサンブル音声での音楽。台本はほとんどが歌詞と言って良いのかわからない数字の読み上げ、ワン・トゥー・スリー・フォー (〇) トゥー・スリー・フォー・ファイヴ・シックス・・・それとソルフェージュの音節ドレミファソラシの連呼、時折ストーリーを表すわけでもない音声テキストが入って、延々と約4時間続くんです。わけわからんでしょう。つまりは百聞は一見に如かず。

私は真に新しいものは考えても理解できない領域に達することが、アートの世界では不意にあるように感じていて、その時代に対して大切な思いを表現するには、誰も表現したことのない、型破りな表現でしかできないこともあったりもします。40年以上経つ作品ですが、この古びない力のある作品との出会いを是非お楽しみください。

(おほ まさあき/グラフィックアート)



AV視聴コーナー利用ガイド

- ★AV視聴コーナーではオペラやクラシック、映画などの視聴覚資料が個別のブースで鑑賞できます。
- ★DVD等、一部資料は館内利用のみとなっています。
- ★新型コロナウイルス感染症対策のため、座席数を減らしています。ご不便をおかけしますがよろしくお願いします。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、本年度第1回目の「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を7月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計93冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



学生選書ツアーに参加して 情報コミュニケーション学科 1年 川辺 果宝

今回選書ツアーに参加しての感想は、とにかく楽しかったです。書店に集合し、説明を受けたあとは、2万円分の本を自由に選び放題。普段は値段を見て諦めてしまうような本も、遠慮なくカゴに入れることができました。自分が読みたい本だけでなく、手に取りやすい本やコース選びの参考になる本も選ぶように意識しました。本を読むのが好きな人にとっては、夢のような企画だと思います。さらに、普段あまり本を読まない人にもオススメの企画です。一口に「本」と言っても、たくさんの種類の本があります。広い店内を歩いてみると、誰にでも興味を惹かれる本があると思

います。私も、当日に気になって選んだ本がたくさんあります。

そして、今回の選書ツアーに参加して気がついたことは、この図書館にも多くの本があるということです。図書館に蔵書する本を選ぶにあたり、その場で気になった本を検索すると、すでに所蔵のある本がたくさんありました。空き時間などに、図書館を探索してみてください。新たな発見があると思います。今回のツアーに参加したメンバーが選んだ本も図書館のカウンター近くにあります。ぜひ図書館に立ち寄って、本を手にとってみてください。

参加者が特にすすめる本のコメント

専攻科造形専攻 2年 江藤 杏樹

『どうぞ愛をお叫びください』

普通の男子高校生4人がYouTubeで人気ゲーム実況者になるまでのお話です。楽しそう、面白そう。友達と一緒になにかを作りたい。そんな思いで動画を投稿し、不特定多数に消費されるコンテンツになる。男子高校生達の青春小説でありながら、ネット活動のリアルが描かれています。

武田 綾乃 著
913.6/Ta59



『入稿データのつくりかた』

印刷物の入稿データを作りたい！しかし、その知識に不安があるとなかなか前に進まない。納期の問題もある……そんな時にきっと役に立つと思います。Illustratorなどソフトのスクリーンショットでの図説も多く、必要な時に必要な情報をわかりやすく手に入れることができます。

井上 のきあ 著
021.49/I57



専攻科造形専攻 2年 首藤 里奈

『世界の文字と記号の大図鑑』

スマホで文字を入力するときやメッセージを見ると、「こんな文字あったんだ」と感じた経験がみなさんにもあるのではないのでしょうか？この図鑑ではこの世に存在する文字や記号が「全て」載っています。使われているものも、消えてしまったものも、目立つものも、隙間にあるものも、全て見つけてみませんか？

ヨハネス・ベルガーハウゼン、
シリ・ポアランガン 著
727.8/B38



『たのしいロゴづくり』

フォントにアレンジを加えて全く新しい形でロゴを作る、そうして作られた文字は完成形しか目にする事ができません。この本には、そうしたロゴのメイキングや土台となった何パターンものフォントが見開きで一望できるように載せられています。色々なロゴやタイポグラフィが違った視点で観察できるかもしれません。

甲谷 一 著 727.8/Ka11



音楽科 1年 我妻 麻彩

『愛がなんだ』

角田 光代 著 913.6/Ka28

主人公テルコはママちゃんにベタ惚れで仕事もプライベートもママちゃん中心に生きています。しかしその関係は「恋人」でも「友達」でもなくテルコの片思いです。この思いはただの執着でしかないのか、愛なのか。考えさせられる恋愛小説です。



『月とコーヒー』

吉田 篤弘 著 913.6/Y86

どこまでも優しい文章で心が落ち着く作品ばかりの短編集です。登場人物や物語にでてくる小道具がとても印象的です。あっさりとしているので寝る前のほんの少しの時間に読み、眠くなったら続きは次の日に読むといったような読み方がおすすめです。



音楽科 1年 井上 ありさ

『僕は何度でも、きみに初めての恋をする。』

沖田 円 著 913.6/O52

人は誰も忘れたくない記憶と一生忘れたくない記憶の2つを持ち合わせていると思います。でも本当に忘れたくない事を忘れてしまい、大切な事までも忘れてしまうなんて想像するだけで何のために生きているかわからなくなる。そんな中で思春期の男女が一生懸命生きる淡い恋の物語です。



『僕はまた、君にさよならの数を見る』

霧友 正規 著 913.6/Ki54

2人を繋ぐ「さよなら」に込められた切ない思い。止まることのないカウントダウン。それでも2人が一緒にいた時間は、確かにそこに存在していた。たとえ二度と会うことができなくても、二人の時間は無駄ではなかった。「さよならは「0」ではない。」そう思わせてくれる物語です。



国際総合学科 2年 畠山 友里

『かんたん！うまい！ おっくんの史上最強の宅飲みご飯』

おっくん 著 596/O53

新型コロナウイルスによる外食制限も緩和されてきましたが、まだまだ油断は出来ません。そんな中、この本を見つけました。この本には、誰でも簡単に作れるレシピがたくさん載っています。街に出るだけでなく、たまには会場を「家」にして友達と食事を楽しんではいかがですか？



『両親に贈りたい旅:26選』

A-Works 編集 290.9/A97

短大を卒業すると多くの学生は仕事に就くと思います。20年間自分を育ててくれた、そして社会に送り出してくれる両親に「旅行」という贈り物をしてみたいはいかがでしょうか。この本にはおすすめの旅行プランが数多く紹介されています。是非この本を手にとって最高のプレゼントを贈りましょう！



国際総合学科 1年 山田 詩音

『《ドラキュラ公》ヴラド・ツェペシュ』

清水 正晴 著 289.3/Sh49

ブラム・ストーカーの小説「ドラキュラ」に登場する吸血鬼のモデルとされる、十五世紀ワラキア（現ルーマニア）の貴族ヴラド三世。本書はヴラドの生涯や当時の東欧の情勢に焦点を当てたものです。聞き慣れない地名や人名などが多く出てきますが、東欧史に興味のある方にはおすすめの一冊です。



『生き残った帝国ビザンティン』

井上 浩一 著 209.4/I57

本書は、東ローマ帝国（ビザンツ帝国）の興亡を歴代皇帝の事績とともに綴った歴史書です。地図や金貨などの画像が豊富に載っているので、普段歴史書を読まない方でも楽しく読むことが出来ます。何度も国家存続の危機に見舞われながらも1000年間生き続けたビザンツ帝国の歴史を知るにはうってつけの本です。



情報コミュニケーション学科 1年 久松 加奈

『ジェネリック:それは新薬と同じなのか』 ジェレミー・A・グリーン 著 499.1/G82

「ジェネリックは問題の種なのか、それとも解決策なのか。明らかにその両方である。」この本はジェネリック医薬品についてが主題ですが、医療・健康系ではなく、社会学系の本です。「ジェネリックは新薬と同じなのか？」という同等性の問いが面白いです。社会学系の本を探している人にオススメ。



『科学オタが マイナスイオンの部署に異動しました』

朱野 帰子 著 913.6/A33

この本は、ドラマ化された「わたし、定時で帰ります。」の著者による小説です。科学に信念を持つ主人公が、仕事で、自分の信念に反する疑似科学系の家電を商品として売らなければならないことから始まる、信念と現実の両方との向き合い方を描いた内容です。



情報コミュニケーション学科 1年 川辺 果宝

『身のまわりのもののできる手作りマスク』 寺西 恵里子 著 594/Te56

この本を手にとったきっかけは、サービスマーケティングの活動でマスクを作ったことです。「マスクを作ってみたけど、裁縫は苦手…」そんな方でも大丈夫！フェルトやTシャツ、手ぬぐいなどを使った簡単なマスクの作り方もたくさんあります。この機会に、ぜひチャレンジしてみてください。



『ニーチェ勇気の言葉』 フリードリヒ・ニーチェ 著 134.9/N71

健康を取り戻すために約10年間旅をしたニーチェ。その中で出会った風景や人々との出会いと別れは、彼の思想と著述の力に決定的な影響を与えました。そんなニーチェの名言が、美しい風景と共に綴られています。みなさんもこの本を手にとって、勇気の旅に出かけてみてはいかがでしょうか。



こんな本が新しく入りました

2020年4月～8月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	学科	図書ラベル	書名
美術科	318.6/H19	SDGsの実践：持続可能な地域社会の実現に向けて 事業構想研究所、白田範史編	音楽科	761.7/B64	ソナタ形式の修辞学：古典派の音楽形式論 マーク・エヴァン・ボンズ著
	501.83/L97	デザインはストーリーテリング：「体験」を生み出すためのデザインの道具箱 エレン・ラプトン著		762.346/B14	モーツァルト演奏法と解釈 エファ・バドゥーラ・スコグ[ほか]著
	701.1/Sa75	日本的感性：触覚とずらしの構造 佐々木健一著		C/7900	Modaniste = モダニスト [録音資料] Les vents français演奏
	704/Su18	13歳からのアート思考：「自分だけの答え」が見つかる 未幸幸歩著		C/7901	Romantique = ロマンティック [録音資料] Les vents français演奏
	756/V67	金属×デザイン：自然素材を生かした創造的スタイル ヴィクショナリー編		B4.539/Ble/AL 1	20 études mélodiques : pour tous les saxophones par L. Blémant
	758.02/Y46	20世紀の椅子たち：椅子をめぐる近代デザイン史 山内陸平著		B6.1/Can/CaP	Meditation no.1 : for solo snare drum Casey Cangelosi
	953.7/C84	彼女たちの部屋 レティシア・コロパニ著		B7.42/Ba/OT 1/3-3/3	Sonate für Oboe und obligates Cembalo, g-moll, BWV 1030 J.S. Bach
国際総合学科	302/Mo82	世界まちかど地政学：90カ国弾丸旅行記 藻谷浩介著	情報コミュニケーション学科	007.13/Mi76	マンガでわかる人工知能 三宅陽一郎監修
	334.41/N25	移民と日本社会：データで読み解く実態と将来像 永吉希久子著		302.21/I11	韓流の社会学：ファンダム、家族、異文化交流 イ・ヒャンジン著
	335.1/Ta33	大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる 高橋伸夫著		304/I33	池上彰のこれが「世界のルール」だ！ 池上彰著
	601.1/J24	進化する里山資本主義 Japan Times Satoyama 推進コンソーシアム編		369.16/O94	対人援助の現場で使える聴く・伝える・共感する技術便利帖 大谷佳子著
	820.7/Ta28	日中・中日通訳トレーニングブック 高田裕子、毛燕著		481.78/Ko12	進化教育学入門：動物行動学から見た学習 小林朋道著
	929.14/H11	すべての瞬間が君だった：きらきら輝いていた僕たちの時間 ハ・テワン著		601.1/Ka84	地域活性化への試論：地域ブランドの視点 片山富弘編著
	778(W)/Sh	ショコラ：君がいて、僕がいる [映像資料] ロシュティ・セム監督		778.8/H56	テレビ・トラベラー：昭和・平成テレビドラマ批評大全 = T.V.traveler 樋口尚文著
図書館	002/D16	大学1年生からの社会を見る眼のつくり方 大学初年次教育研究会著	図書館	519/P71	プラスチック・フリー生活：今すぐできる小さな革命 シャンタル・ブラモンド[ほか]著
	159.4/O94	選んだ道が一番いい道：いつも小さなすてきは見つかる 大宅邦子著		704/H89	美を見て死ぬ 堀越千秋著
	366/I33	なぜ僕は働くのか：君が幸せになるために考えてほしい大切なこと 池上彰監修		809.2/Sa25	話すチカラ 齋藤孝、安住紳一郎著
	467.5/Y89	理不尽な進化：遺伝子と運のあいだ 吉川浩満著		909.3/I75	子どもの自分に会う魔法：大人になってから読む児童文学 石井ゆかり著

図書館職員注目の一冊

『古くてあたらしい仕事』

島田 潤一郎 著
023/Sh36

従業員は自分ひとりという出版社を立ち上げ、丁寧に本をつくり続けている著者の仕事と周辺のことを綴った一冊。新型コロナウイルス感染症により、これまでの価値観や生き方が改めて問われているなか、本づくりをとおして、仕事に対する姿勢や人生を考えさせられる本。丁寧な仕事は、丁寧な生き方に繋がる気がします。(さんのみや)



『色から読み解く日本画』

三戸 信恵 著
721/Mi62

日本初の日本画専門美術館である山種美術館のコレクションを中心に、色が主役の日本画を取り上げ、色別に掲載しています。色の表現や画材へのこだわり、画家と色の関係性に着目しながら、制作過程での試行錯誤の様子や時代背景などを読み解きます。美しい日本画の色彩の世界を楽しんでみませんか。(いわもと)



『雨上がりに咲く向日葵のように』

山下 弘子 著
916/Y44

著者は大学生だった19歳の時に肝臓がんになり、余命半年の宣告を受けました。保険会社のCMに出ているので、ご存知の方もいるかもしれませんね。がんの転移や再発の中、いい子をやめる！日々の出来事に感謝する！幸せになる！と前向きに生きる決意をします。彼女が伝え続けた「生きることの大切さ」をぜひ感じてください。(うしじま)



『タコの心身問題』

ピーター・ゴドフリー=スミス 著
484.7/G55

知性や心と、その進化について考えるのに、タコなど頭足類の観察を通して考えを深めようという、驚きの本です。哲学書ですが、タコを探しに海に潜っての行動観察記録でもあります。全身に発達したニューロンを持つ頭足類は、つまり全身が脳(!)です。人間とは全く違う道筋で複雑な内面を進化させています。心とは何かを考える手がかりがあるようです。(くどう)



図書館の新型コロナウイルス感染症対策

図書館では、様々なコロナ対策を行っています。安心してご利用ください。

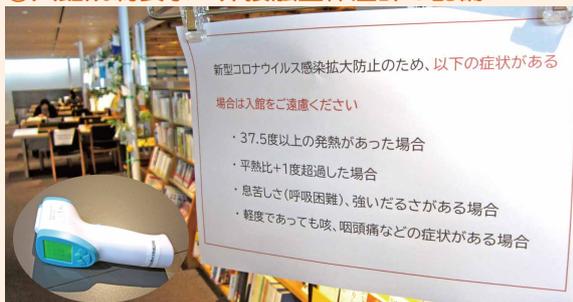
①消毒液の設置



⑤飛沫感染防止パネル設置（受付）



②入館規制表示・非接触型体温計の配備



⑥ソーシャルディスタンス（閲覧席等）



③図書除菌BOX 45秒で紫外線によるウイルス等の除菌が可能です



⑦ソーシャルディスタンス（コピー機）



④空気清浄機（館内に5台配備）



⑧職員による消毒作業



お願い

館内でソーシャルディスタンスを保たず、会話している例が見受けられます。図書館内では静粛に。会話は、必要最低限にしましょう。

本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています！

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。まずはリクエストを送ってみてください！



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.35

発行日 2020年10月22日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
<http://www.oita-pjc.ac.jp/library/>
図書館キャラクターデザイン：若杉郁子